

建設計画中の富山新港火力発電所LNG2号機出力の決定について

2026年4月28日
北陸電力株式会社

当社が進めている富山新港火力発電所LNG2号機の建設計画につきまして、発電設備の出力が決定しましたので、お知らせいたします。

当社は、供給力の確保と火力電源の低炭素化を両立する方策として、高経年化が進んでいる富山新港火力発電所石炭2号機および休止中の1号機(石油)を廃止し、最新鋭の高効率ガスタービン・コンバインドサイクル発電設備となるLNG2号機の建設計画を決定し、事前調査および設備設計を開始しました。(2025年4月28日お知らせ済)

その後、LNG2号機建設に向けた詳細検討を進め、このたび、発電設備の出力が決定しましたので、お知らせいたします。

今後も、地元の皆さまおよび関係各所のご理解・ご協力を頂きながら、2033年度運転開始を目指して計画を進めてまいります。

■発電設備の概要(下線部は今回新たにまとめた事項)

所在地	富山県射水市堀江千石1番地
発電方式	コンバインドサイクル発電方式
出力	<u>63万kW</u>
発電端効率	<u>約64%(低位発熱量基準)</u>
使用燃料	LNG

以上